

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員静岡県第3区選挙公報

静岡県選挙管理委員会

日々の活動は
こちらから
ご覧ください



公式サイト



YouTube



Instagram



X



フェイスブック

山本ゆうぞう 未来を拓く9つの約束。

国民の声に向き合い、物価高や社会保険料の負担、年金や将来への不安に真正面から取り組みます。



**攻める農業と
守る農業の両立！
農は国の礎！**

儲かる農業のため、製品のブランド化や輸出戦略、生産性向上をさらに進めます。同時に、食料安全保障の観点からお米など国民に必要な品目の農家所得補償を充実させ、農業の多面的機能を再評価し、食と国土を守る農業の実現を目指します。



**投資を続け日本を
元気に！
責任ある積極財政！**

国が責任を持って財源を確保し、必要に応じて国債を発行してでも国民生活を守ります。国が富むのではなく、国民が豊かになる財政を目指し、次世代につなぐ投資を継続。老朽化したインフラや都市基盤の強化にも積極的に取り組みます。



**国際情勢に影響を
受けない安全な国産
エネルギーを推進！**

日本のエネルギー自給率は約13%。脱炭素と富の海外流出防止のため、国産エネルギーの拡充が急務です。安全で安定的なベースロード電源の確保に加え、風力・水力・地熱発電、次世代太陽電池「ペロブスカイト太陽電池」の推進を図ります。



**国民ファースト！
生命・財産・国土を
全力で守り切ります！**

日本の安全保障は最優先課題です。自由・民主主義・人権・法の支配という価値を共有する国々と連携し、「自由で開かれたインド太平洋戦略」を基軸に世界平和を目指します。日本のルールを守らない外国人には厳正に対処し、共存社会と地域の安心・安全を守ります。



**必要なのは子育て
支援充実とともに
現役世代の所得向上！**

少子化対策の鍵は、現役世代の給与と手取りを増やすことです。婚姻率と年収の関係が示すように、安心して家庭を築ける環境が必要です。子育て支援だけでなく、所得向上を通じて現役世代が希望を持てる社会の実現を目指します。



**徹底的な防災への
投資で世界一の
防災大国へ！**

防災・国土強靱化に40兆円を投資すれば、将来の400兆円規模の被災を防げるとされています。人命・財産と国土、日本の未来を守るため、津波防潮堤や河川・浸水対策、耐震化に加え、避難所整備も進め、「災害関連死」ゼロを目指します。



**メイドインJAPANを
未来へ！
次世代に繋ぐ！**

優れた技術をもつ企業とともに国内生産を支援し、次世代への技術継承を進めます。日本が誇る内燃機関技術にバイオ・合成、水素燃料などのカーボンニュートラル燃料を活用し、自動車産業、そして航空・宇宙産業の発展へ繋がります。



**世界に誇る
国民皆保険制度を
守り切る！**

どんなことがあっても国民皆保険制度を堅持し、生涯にわたり安心な社会を実現します。予防医療や未病対策を重視し、医師不足への対応や訪問医療、オンライン診療の充実などを通して、どこに住んでいても医療を受けやすい体制の整備に取り組みます。



**教育は未来！
子どもたちの
可能性をどこまでも！**

価値観や生き方が多様化する社会では、教育に「正解」はありません。大人がすべきことは、子どもたちが自ら考え、自分の道を歩むことを応援することです。地域の伝統・文化、繋がりの中で子どもたちの可能性を最大限に伸ばせる社会を全力で取り組みます。

守る覚悟、
進める情熱。



やまもと
山本ゆうぞう

自由民主党公認
43歳

I am
JAPAN

“3つの柱と9の政策”

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする の柱

“集めて配る”より、まず 減税
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

日本はまだ間に合う“NO! 移民国家”
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

現場の人 が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く の柱

食は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

エネルギーと資源確保が 生命線
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定的なエネルギーを国内で確保します。

安心医療で 健康国家
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む の柱

子ども一人につき月10万円
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

受験戦争からの解放
偏重価値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正當に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

日本はみんなの家
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は 参政党 とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから！



中橋たつや プロフィール 1987年新潟県佐渡市生まれ。静岡県浜松市在住。國學院大学文学部卒業。首都圏で会社勤務を経て静岡県へ移住し、現在は中山間地域にてイベント企画・運営等を行う法人を営み、地域の活性化に取り組む、飼育、米作り等、農業にも従事。子や孫の世代に誇れる日本を残していく為に活動中。



なかはし
中橋たつや

参政党公認

38歳

未来へと つなぐタスキは この一票



投票日

2月8日(日)

投票時間・午前7時から午後8時まで
(一部地域を除く)

選挙のめいすいくん

投票日に仕事や旅行など予定がある方は
「期日前投票」をしましょう。

▶ 期日前投票 2月7日(土)まで

※国民審査の期日前投票は、2月1日(日)からとなります。

投票時間は原則として午前8時30分から午後8時まで

◎投票の詳細につきましてはお住まいの市区町の選挙管理委員会にご確認ください。

静岡県選挙管理委員会・静岡県明るい選挙推進協議会

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員静岡県第3区選挙公報

静岡県選挙管理委員会

比例は

反戦・平和つらめき104年
日本共産党
とお書き
くださいくらし
平和
人権

国民のためにブレずにはたります

アメリカ言いなり、大企業最優先の自民党政権と正面对決

日本共産党を伸ばせば
政治は必ず変わります

企業団体献金も、政党助成金も受け取らず、だれに遠慮もなく、不正を追及できます。口先だけではない、ほんものの改革の力があります。共同の力で政治を変えるのが、日本共産党の大方針です。

日本共産党には
政治を変える力があります

誰もが人間らしく尊厳をもって生きられるジェンダー平等社会を求めるねばり強い運動に連帯して、この本流を広げるために力をつくします。

一人一人の人権、尊厳が
大切にされる社会へ

差別と分断あおる政治ノー

大企業の内留保を活用して大幅賃上げの道をひらき、大企業と富裕層への行きすぎた減税の見直しと軍事費削減で消費税を減税し、社会保障を充実させます。賃上げと消費税減税で豊かな生活実現へ

「力の支配」をふりかざす
アメリカ言いなりをやめ外交の力で平和を自主自立の日本へ
大軍拡ストップ!! 日中関係は言うべきことを言い、前向きな関係をつくる外交を。日本共産党は、憲法9条にもとづき、中国、欧州、東南アジアで「野党外交」に取り組んでいます。大株主・大企業応援から
国民のくらし第一の政治に

物価高から暮らしを守る

高市政権は、内政でも外交でも行きづまり、「政治とカネ」、統一協会との癒着の疑惑も発覚し、「党利党略の疑惑隠し」解散に打って出ました。多くの党が右へ右へとなびき、大軍拡の合唱に加わり、自民党政権に飲みこまれていきます。「中道改革連合」も、政治の中心は自民党政権を変えるものではありません。日本共産党はこの逆流と正面から対決し、国民の願いにこたえる新しい政治を実現します。



日本共産党

たけ
竹むらまゆみ

●1958年袋井市生まれ●浜松市立看護専門学校卒●浜松市医療センターをはじめ医療機関に40年間勤務●袋井市議1期、防災危機管理者の資格をもつ。

SNSフォロー
お願いします

Facebook

データ
捏造の

浜岡原発は廃炉

リニア建設は中止

富士駐屯地へのミサイル配備No!

超党派で政策実現・課題解決!

1 物価高対策

一人一人の手取りが増え、安心して暮らせる生活を実現します。

2 子育て

「不妊治療費負担ゼロ」、子育て・妊活の応援に努めます。

3 価格転嫁

力強い価格転嫁の推進により、中小企業さんが収益を確保できる環境作りに努めます。人手不足対策に全力を上げます。

4 食料安全保障

超党派、そして東京大学の鈴木宣弘教授と共に取り組んできた「食料安全保障推進法」の議員立法成立に努め、農家の皆様が再生産可能な収益を確保できない場合の所得補償制度の導入に努めます。

5 防衛・平和

国土防衛に万全を期すとともに、アジアと世界の緊張緩和に資する平和外交、信頼醸成の深化に努めます。

6 報徳

協同組合の振興、報徳思想の普及に努めます。

ブレずにはたります

それその人々や地域の持っている持ち味を生かすことを原点とした「報徳」の考え方を活かして、多様性を認め合いつつ共生し、安心して暮らせる「国民の生活が第一」の政治を目指し、「自然との共生をはかる持続可能な経済」などを掲げるSDGsの推進に取り組んでいます。

プロフィール

掛川生まれ 磐田育ち

1975年 12月26日掛川市(旧小笠郡大須賀町)生まれ 磐田育ち
 1988年 磐田市立磐田西小学校 卒業
 1991年 磐田市立磐田第一中学校 卒業(水泳部所属)
 1994年 静岡県立磐田南高等学校 卒業(弓道部所属)
 1999年 早稲田大学 政治経済学部 政治学科 卒業
 2001年 早稲田大学大学院 政治研究科 修士課程 修了(政治学修士)
 農林中央金庫(JAバンク)入庫(2006年退職)
 民主党静岡県第三区総支部長 就任
 一般社団法人 磐田青年会議所 会員
 2007年 第45回衆議院議員選挙にて当選(2期目)
 2008年 協同組合振興研究議員連盟 事務局長(～現在)
 2009年 静岡理工科大学 非常勤講師(～2014年)
 2012年 第47回衆議院議員選挙にて当選(2期目)
 2013年 日本労働者協同組合連合会 顧問(～2021年)
 2014年 第49回衆議院議員選挙にて当選(3期目)
 2018年 超党派 石橋湛山研究会議員連盟 事務局長(～現在)
 2021年 第50回衆議院議員選挙にて当選(4期目)
 2023年
 2024年

尊敬する人物：徳川家康、石橋湛山、二宮尊徳
 趣味：カラオケ、猫ウォッチング、温泉巡り、弓道(三段)、水泳
 好物：カレーライス、とんかつラーメン
 家族：妻と息子

「富国・有徳」

遠州地域を
誰よりも愛する
小山のぶひる

超党派の活動で実現した実績

- 「国際協同組合年に当たり協同組合の振興を図る決議」を実現。(公約達成)
- 国土強靱化基本法改正の実現(20兆円の予算確保)(委員会提出法案とする動議提出者)
- 労働者協同組合法の制定に尽力
- 衆院農水委員会にて「憲政史上初」お茶(冷茶)の提供を実現
- 協同組合振興研究議員連盟を設立
- 超党派 石橋湛山研究会議員連盟を設立
- オーガニック給食を全国に実現する議員連盟を設立(共同代表)
- 新東名新磐田スマートインター設置へ向けて尽力
- 台風15号による豪雨被害の激甚災害指定に尽力

「好きです! 遠州」シリーズをはじめ地域の文化や営みを未来へつなぐ取り組みを発信しています。公式YouTubeや各種SNSをご覧ください。



中道改革連合

小山のぶひる

掛川生まれ 磐田育ち
50歳

ホームページでも詳しく紹介しています。

小山のぶひる

検索

未来へと
つなぐタスキは
この一票

選挙のめいすいくん